



## I 第38週の発生動向 (2018/9/17~2018/9/23)

1. 手足口病については、五所川原保健所管内とむつ保健所管内で**警報**が継続しています。
2. 咽頭結膜熱については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
3. 流行性角結膜炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

## II 第38週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

小児科 内科	東青 (東地方+ 青森市保健所)	東青		中南 (弘前保健所)	中南		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)	三八		西北 (五所川原保健所)	西北		上北 (上十三保健所)	上北		下北 (むつ保健所)	下北		青森県計	前週からの増減	
		数	人/定点		数	人/定点		数	人/定点		数	人/定点		数	人/定点		数	人/定点			数
インフルエンザ																					0
小児科	RSウイルス感染症	7	0.88	12	1.33	18	1.80	7	1.40	4	0.67	2	0.50	50	1.19	-5					
	咽頭結膜熱							4	0.80	2	0.33			6	0.14	-2					
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1	0.13	1	0.11	11	1.10			6	1.00	4	1.00	23	0.55	-8					
	感染性胃腸炎	21	2.63	8	0.89	20	2.00	8	1.60	4	0.67	11	2.75	72	1.71	-26					
	水痘	1	0.13	1	0.11	1	0.10							3	0.07	-7					
	手足口病	30	3.75	4	0.44	2	0.20	11	2.20	12	2.00	9	2.25	68	1.62	-27					
	伝染性紅斑	2	0.25	2	0.22							1	0.25	5	0.12	2					
	突発性発しん	2	0.25	2	0.22	4	0.40			3	0.50			11	0.26	-6					
	ヘルパンギーナ	6	0.75			10	1.00	1	0.20	11	1.83	1	0.25	29	0.69	-40					
	流行性耳下腺炎					2	0.20			12	2.00			14	0.33	1					
眼科	急性出血性結膜炎															0					
	流行性角結膜炎	1	0.50			2	1.00	1	1.00	1	0.50			5	0.45	4					
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0					
	クラミジア肺炎															0					
	細菌性髄膜炎															0					
	マイコプラズマ肺炎											5	5.00	5	0.83	-1					
	無菌性髄膜炎															0					

は警報、 は注意報。「空欄」:患者報告無し。

# 感染症の窓

## 結核 (二類全数把握対象疾患) 第3回

近年、結核患者の多くを高齢者が占め、新たに結核患者として登録された方のうち、**80歳以上の方の割合が約4割(70歳以上の方の割合は約6割)**に上っています。80歳以上の方は、結核を発症する危険性がそのほかの年齢の方に比べて約5倍高くなります。

結核を発症しても、初期段階ではほとんど症状(微熱、体のだるさ、長引く咳・たん等)が表れず、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまふことがあります。結核が進行すると、咳やくしゃみ等によって、空気中に結核菌が飛び散るようになり、その結核菌を吸い込むことにより**周りの人に感染が拡がります**(空気感染)。

結核の早期発見のため、**定期的に健康診断**を受けましょう。早期に発見すれば、本人の**重症化を防げる**だけでなく、大切な家族や友人等への**感染の拡大を防ぐ**ことができます。咳やたんなどの風邪に似た症状が2週間以上続くときは、早めに医療機関を受診するか、お近くの保健所に相談しましょう。

80歳以上のおなたへ



この遺したいものは、それですか?



うつして、遺さないために  
**結核健診**を受けましょう

出典:厚生労働省ポスター(抜粋)

◎詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞ [結核 \(BCG ワクチン\) \(厚生労働省 HP\)](#)

🔍 結核 厚生労働省

検索



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前2人、上十三1人（2018年計：144人）
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：上十三1人（2018年計：29人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：弘前2人（2018年計：40人）

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第35週～2018年第38週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
35	H30.8.27 ~ H30.9.2	百日咳1人	腸管出血性大腸菌 感染症3人 百日咳1人	レジオネラ症1人		腸管出血性大腸菌 感染症3人	
36	H30.9.3 ~ H30.9.9	侵襲性肺炎球菌感 染症1人	百日咳1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			
37	H30.9.10 ~ H30.9.16	レジオネラ症1人	侵襲性肺炎球菌感 染症1人 百日咳3人				百日咳1人
38	H30.9.17 ~ H30.9.23		百日咳2人			腸管出血性大腸菌 感染症1人	

- ・第36週に八戸市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例の届け出がありましたので追加しました。
- ・第37週に弘前保健所管内で侵襲性肺炎球菌感染症1例の届け出がありましたので追加しました。

### Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第35週～2018年第38週） (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
35	H30.8.27 ~ H30.9.2			1	2		
36	H30.9.3 ~ H30.9.9	1	1	2		2	
37	H30.9.10 ~ H30.9.16		1				
38	H30.9.17 ~ H30.9.23		2			1	

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第37週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	15296	3	116	3002	22	16	315	745	9	5

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症
累積報告数	5	3	2	62	1	3	98	126	181	3

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	2	37	9	2	1359	13	589	162	1421	34

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	500	11	151	506	920	54	348	28	2379	304

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	4810	132	84	54	6274	642	206	16

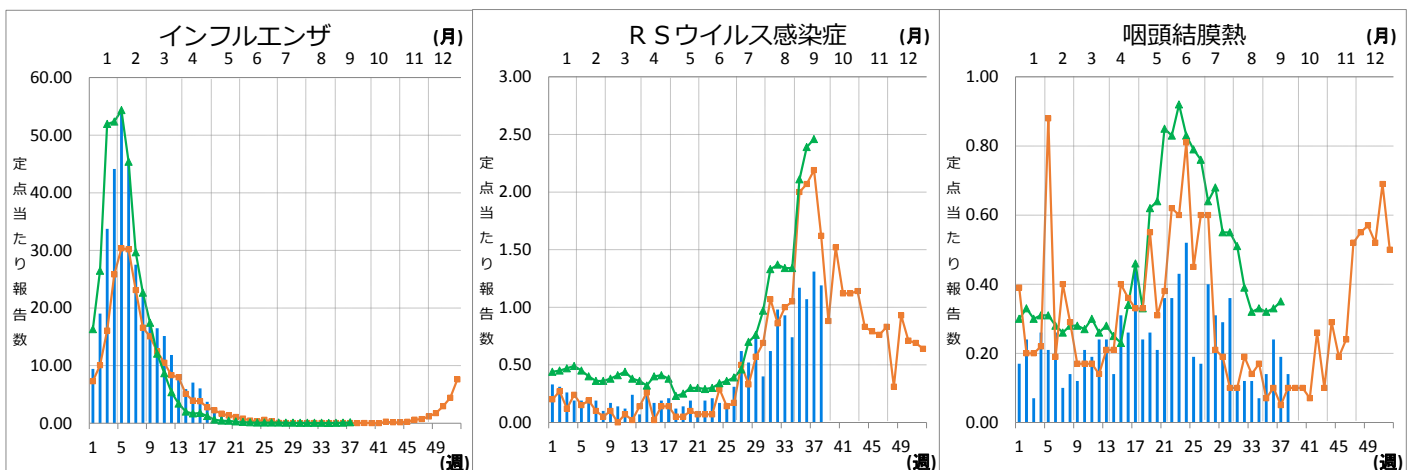
青森県（2018年第1週～2018年第38週までの累計）

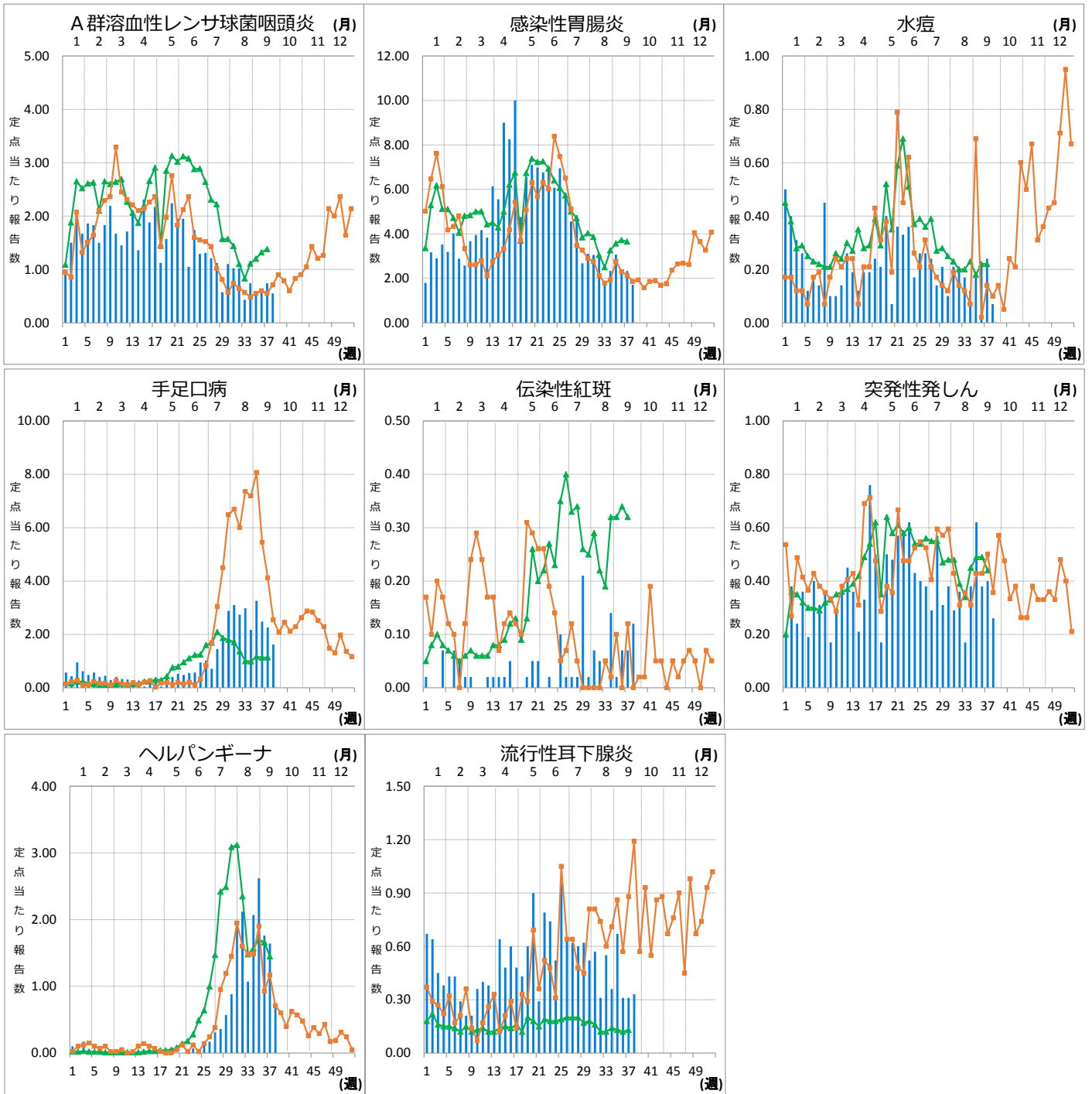
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	144	3	29	1	1	4	6	2	19	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	3	4	4	1	12	4	25	1	4	40

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第38週、ただし全国は前週）

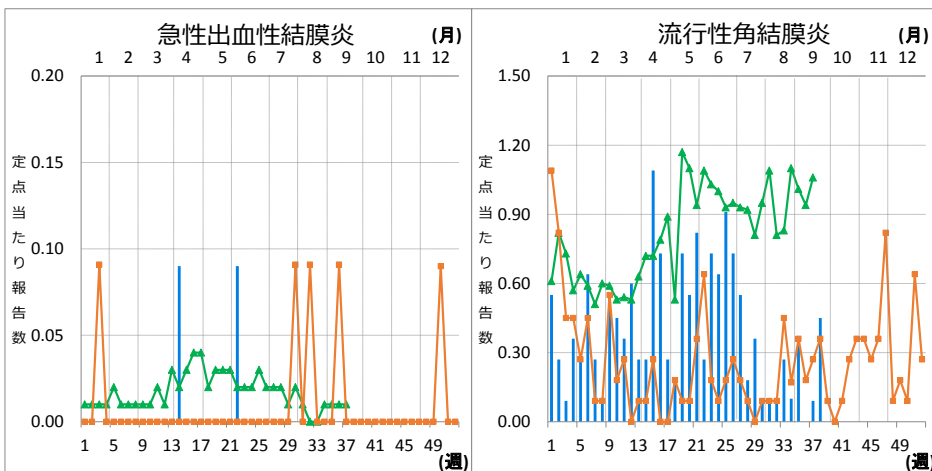
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





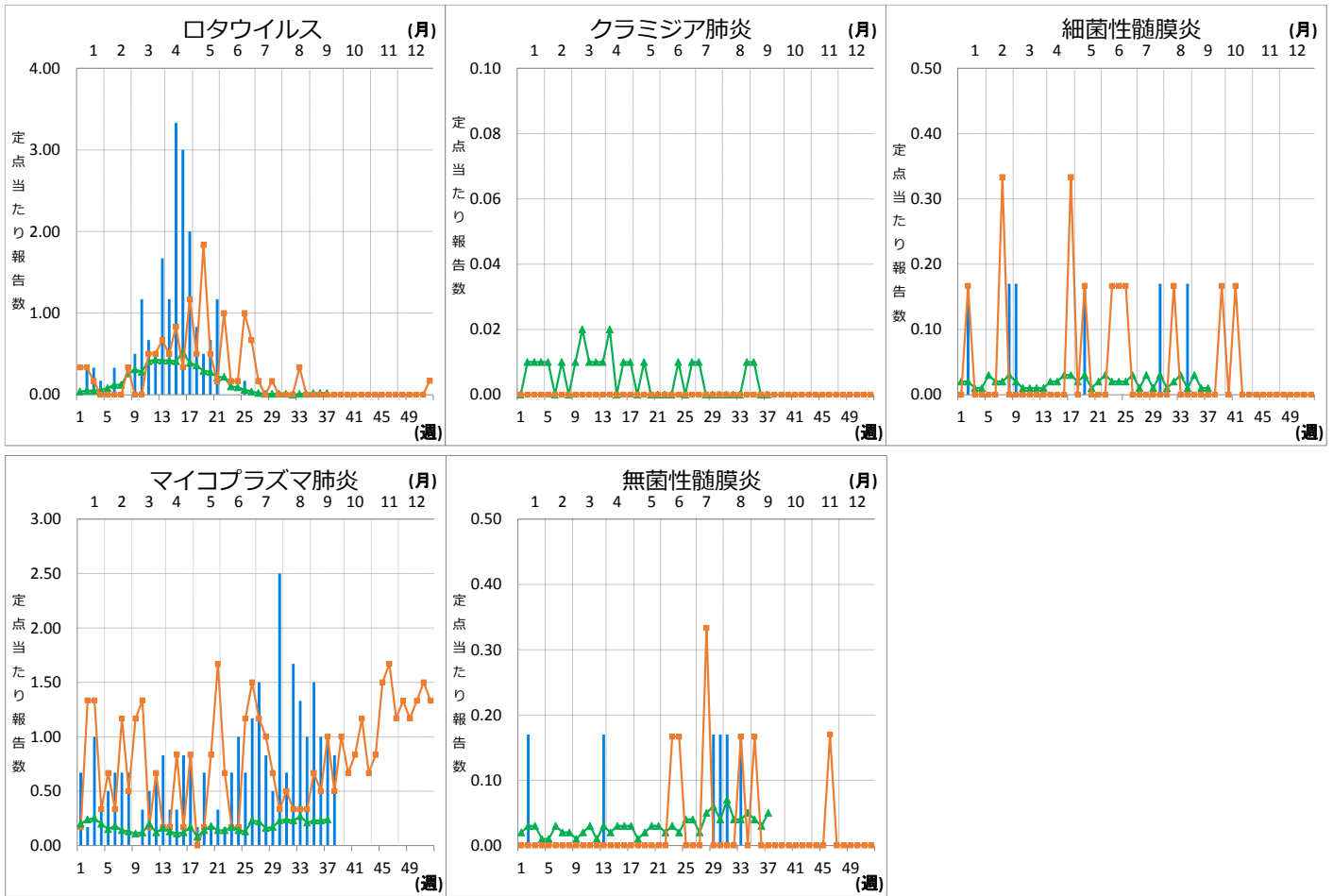
**Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第38週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —■— は 2018年青森県、 ■——■ は 2017年青森県、 ▲——▲ は 2018年全国



**X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第38週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



**XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第38週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35週	36週	37週	38週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	0	8
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	0	0	0	0	0	105
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	0	0	0	0	0	14
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	0	0	0	0	0	212